

在京花巻人会 5月11日理事会議事録

出席者；板垣、伊藤、梅津、佐々木（哲）、須藤、瀬川、高橋（勉）、
高橋（良）、多田、千葉、畠山、

第1議題 「会報72号（6月号）」について

第5校の校正（5/10）で校了となり、24日（金）11時から発送作業、その後理事会を開催する。

第2議題 「ホームページ」について

「ホームページ」は、行事予定の新着情報として5/18の第27回歩こう会のチラシを掲載し告知した。ただ、令和5年度の活動計画が掲載されており、令和5年度の活動報告と令和6年度の活動計画を掲載するべく会長から情報提供することとした。理事会便りも、2月の理事会の議事録を掲載しているが、3月～5月の議事録を情報提供することとする。会報もバックナンバーが掲載されているが、過去の会報についても掲載出来るよう1号～49号までを搜索することとした。

第3議題 「花巻まつりツアー」（9/14～15の一泊二日）実施の検討

- ・実施することに決定した。畠山理事の参加で理事7名となったが、理事の負担にならないよう、出来るだけ各参加者が出来ることは各人にやってもらうこととし、さらに計画案を詰める。（会長作業）。
- ・プランは①のグランシェール泊案に決定した。
- ・新幹線往復団体切符については、団体料金は大人の休日の割引（3割引）より低い（2割引）便利が良いと利用する人がいると思われるので、新幹線組を組成し実行することとした。（新幹線組に対して現地参加者は現地組とする。）
- ・参加者は45～50名を予定しているが、今後の集客計画（特に新参加者）とスケジュールについても業者とも話し合っって具体化したい。
- ・5/24の理事会で実施計画案について検討し、会員への告知計画なども始められるよう準備したい。

第4議題 「在京花巻人のつどい」について

- 1, 「狼森と笹森、盗森」の朗読について。事前配布資料の原稿は会長の個人的思い入れが強すぎるので、「自然と人間の理想的な関り方を示すもの」と言った感じで書き直す。また、掛け合いのセリフ等も一部入れて、参加者が戸惑わないようにする。ボードか映像でも掛け合いセリフを掲示して参加者が参加しやすいようにし、雰囲気を出すために山の写真なども活用する。今後費用なども考慮しながらプランを詰め準備する。参加者に掛け合いへの参加を促すために、理事3名程をマイクを持ってテーブルに適宜配置し、掛け合いの音頭を取ってもらう。最後の岩手山のセリフは畠山さんをお願いする。べんべろの会との事前打ち合わせは、5/29の13時から佃

区民館で行うことになった。

2, プログラムについては、前回滋明さんをお願いした表紙、式次第、精神歌楽譜は、板垣理事が製作することになった。(表紙の写真は梅津理事が用意)。出席者名簿については、良光副会長が受取りハガキから出席希望者名を板垣さんに送り、一般参加者、来賓の名簿、受付用リストを作成。又その名簿を高橋(勉)理事に送り、名札と控札、座席表、プログラム用の来賓名簿、非会員用卓上名札等を作成する。

24 日に来賓に送る鑑については、会長が原稿を作成する。来賓の名簿の確認など鑑の作成には名簿班が行う。

3, チラシ原稿は、一部遜り過ぎな表現があり、修正することとした。

4, お土産は、今回も「賢治最中」とすることに決定した。

5, アトラクションには内村さん詩吟を予定していたが自損事故があり中止、小原さんの相撲甚句に決定。

第5 議題 「第 27 回歩こう会」の実施について

- ・参加者は約 30 名、4 班に分けて畠山、伊藤、梅津、須藤が各班長
- ・二次会は 20 名ほどが参加と想定、会費は約 4600 円
- ・「第 28 回歩こう会－11 月 29 日(金) 案」については継続審議

第6 議題 「交流ショップ台東花巻物産展スタッフとの交流会」について

- ・現在参加理事は 2～3 名、石鳥谷と東和のふるさと会にも声掛けしたい。一方、市と観光協会側の参加者人数を確認する。
- ・交流会会場については「瑞華」もしくは「串焼居酒屋福屋」のどちらかで決めたい。(ともに言問い通りと千束商店街交差点付近)

第7 議題 「入会キット」の活用と新規会員募集活動について

- ・「つどい」で、会長から趣旨を述べてもらい配布する。
- ・会員全員に配布することはコスパの検討が必要なので継続審議。
- ・「つどい」と「花巻まつりツアー」の勧誘に合わせて東京桜雲会、南高同窓会、農高OB会、東校同窓会などに入会キットの配布をお願いして新規会員の獲得の協力を依頼する。